

令和7年度 ECOチャレンジ応援事業 エコアクション解説

はじめに	1 頁
★取組必須①(全市町対象)★ うちエコ診断 WEB サービスの利用	3 頁
★取組必須②(福岡市限定)★ SPOBY(アプリ)ダウンロード福岡市コミュニティへの参加	4 頁
1 環境に配慮したエシカル消費	5 頁
2 地域産農水産物の購入(福岡県内産、地元産)	6 頁
3 リペア、リユースショップ、フリマアプリなどの利用(衣服のみ)	7 頁
4 再生可能エネルギー由来の電力購入	8 頁
5 住宅窓の複層ガラス等への改修	9 頁
6 省エネ家電の購入	10 頁
7 家庭用 LED 照明器具等の購入	11 頁
8 マイボトルの購入	12 頁
9 家庭用燃料電池(エネファーム)の購入	13 頁
10 ヒートポンプ給湯機(エコキュート)の購入	14 頁
11 宅配ボックスの設置・置き配バック(1戸用のみ)	15 頁
12 緑のカーテン設置	16 頁
13 環境イベントへの参加	17 頁
14 出前講座の受講 ★福岡市・大野城市・宗像市・太宰府市・古賀市・糸島市・志免町・粕屋町限定	19 頁
15 シェアリング「電気自動車」・「EV スクーター」・「自転車」の利用	23 頁
16 街中での宅配の受取(駅設置の宅配ボックス、コンビニなど)	24 頁
17 食品ロスダイアリーアプリの活用	25 頁
18 フードドライブへの参加	26 頁
19 電気使用量の削減	27 頁
20 ガス使用量の削減	28 頁
21 コミュニティバス等の利用 ★宗像市、古賀市限定	29 頁
◎ 参考資料 申請状況チェックシート	30 頁
◎ 参考資料 電気・ガス使用状況記録表	31 頁

福岡市地球温暖化対策市民協議会

ECO チャレンジ事務局 (株)エイチ・アイ・エス九州事業部内)

TEL : 050-1754-8223

(平日 10:00~17:00 12/29~翌年 1/3 を除く)

e-mail : ecochallenge-2025@his-world.com

はじめに

地球温暖化は最も大きな環境問題の一つとされ、日本においては、気温の上昇、集中豪雨、台風の強大化など気象災害が頻発化・激甚化しています。

福岡市においても、100年あたりの平均気温が約3℃上昇し、近年では、熱中症等の健康被害や自然災害、生態系の変化等、身近な生活面においても影響が顕在化しています。

そして福岡市では、家庭部門における温室効果ガスの排出割合が高いことから、わたしたち市民が脱炭素行動にさらに取り組んでいく必要があります。

1 福岡市地球温暖化対策市民協議会について

福岡市では、「市民・事業者・行政が協力して、地球温暖化対策のための積極的な実践活動の推進を図ること」を目的として、地球温暖化対策推進法第40条に基づき、福岡市地球温暖化対策市民協議会を組織しています。

本協議会では、市民や事業者の地球温暖化対策への積極的な取り組みを支援するために、様々な事業を行っており、福岡市（環境局脱炭素社会推進課）が協議会の事務局を務めています。そのような中、令和6年対象の5市町に続き、令和7年4月1日付けで新たに太宰府市、糸島市、篠栗町、須恵町、粕屋町が本協議会と「ECO チャレンジ応援事業の実施に関する協定」を締結し、令和7年度は本協議会事業である「ECO チャレンジ応援事業」の対象の市町がさらに拡大しました。

2 ECO チャレンジ応援事業について

福岡市地球温暖化対策市民協議会の事業の一つであり、環境に配慮したエシカル消費や電気・ガスの使用量削減など、日常生活の中での脱炭素行動のきっかけづくりを応援する事業です。

(1) エコアクション取り組み期間

令和7年4月1日～令和8年1月31日の期間に取り組んだ（利用、参加、購入など）エコアクションが対象です。

(2) エコアクション報告期間

令和7年6月1日～令和8年1月31日

(3) エコアクションの報告方法について

「01～21のエコアクションから**1つ以上**」に取り組みましょう！

※ただし、ご参加全世帯対象の「うちエコ診断 WEB サービスの利用」と福岡市からご参加世帯のみ対象の「SPOBY（アプリ）ダウンロード福岡市コミュニティ

への参加」につきましては、必ず初回に報告してください。

▼専用webサイト
はこちらから
(ただしマイページは
6/1以降開放)

① 専用webサイトからの提出の場合

認定資料をご準備の上、二次元バーコードを読み取って、
申請を始めてください。



② 郵送での提出の場合

「エコアクション報告書」と認定資料を、ECO チャレンジ事務局宛に提出して
ください。

《注意事項》

※郵送料は自己負担となります。ご了承ください。

※「エコアクション報告書」の記入の方法は、記載例をご確認ください。

※認定資料の詳細は、各項目に記載しております。

《お問い合わせ先・ご提出先》

ECO チャレンジ事務局 (株)エイチ・アイ・エス九州事業部内)

〒810-0001 福岡市中央区天神 1 丁目 14-4 天神平和ビル8階

TEL : 050-1754-8223

(平日 10:00~17:00 12/29~翌年 1/3 を除く)

e-mail : ecochallenge-2025@his-world.com

(4) 交通系 IC カードへのポイント付与時期について

第1回： 9月 (令和7年6月1日 ~ 7月31日報告分)


第2回： 12月 (令和7年8月1日 ~ 10月31日報告分)

第3回： 3月 (令和7年11月1日 ~ 令和8年1月31日報告分)

★取組必須①★ (ご参加の全世帯が対象)

うちエコ診断 WEB サービスの利用

エコチャレポイントの付与対象外

ご利用方法	<p><u>初回報告時に以下を実施してください</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・専用 web サイトから実施してください。 ・インターネットの利用が難しい場合は、電気とガスの使用量から CO₂排出量をご自身で計算してください。 	<p>▼うちエコ診断 WEB サイト</p> 
認定方法 (事務局への提出方法)	<p><u>診断結果</u>を「オンライン申請画面」に入力、又は「エコアクション報告書」に記載してご報告ください。</p>	
CO ₂ 排出削減量 (参考)	<p>うちエコ診断 WEB サービスの受診後に表示されます。</p>	
留意事項	<p>・うちエコ診断 WEB サービスの内容については、家庭エコ診断制度ポータルサイトお問合せフォームにお問い合わせください。 (https://www.uchieco-shindan.jp/contact/form_jushin.php)</p>	

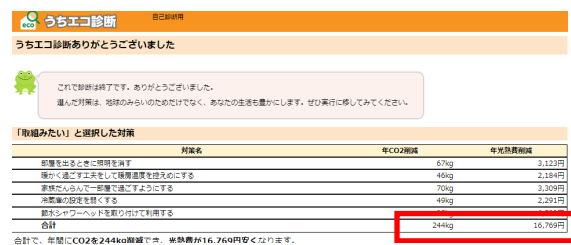
① 「うちエコ診断」、「家庭エコ診断制度」で検索又は二次元コードを読み込み



② [自己診断スタート]をクリック!



④ 結果を確認しよう



この数字を報告書に記入↑
(年 CO₂ 削減量と年光熱費削減量)

③ 質問に答えよう



※詳細は、専用 web サイトに掲載の「うちエコ診断 WEB サービスの利用」についてをご覧ください。

(出典:家庭エコ診断制度運営事務局)

★取組必須②★（福岡市からご参加の世帯のみ）

SPOBY(アプリ)ダウンロード 福岡市コミュニティへの参加

エコチャレポイントの付与対象外

<p>ご参加方法</p>	<p>初回報告時に以下を実施してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SPOBY アプリサイトからダウンロードし、福岡市コミュニティへ参加してください ・スマートフォンを持っていないためダウンロードができない場合は、以下の「認定方法」によります。 	<p>▼SPOBY アプリサイト</p> 
<p>認定方法 (事務局への提出方法)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・SPOBYの「ユーザーID」を「オンライン申請」に入力、又は「エコアクション報告書」に記載してご報告ください。 ・スマートフォンを持っていないためダウンロードができない場合は、その旨「オンライン申請」、又は「エコアクション報告書」にてご報告ください。その場合、事務局より確認のご連絡をさせていただきます。 	
<p>SPOBY「ユーザーID」の確認方法</p> <p><補助申請者の「ユーザーID」確認方法></p> <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="236 1115 496 1485">  <p>SPOBYトップページで「メニュー」を選択</p> </div> <div data-bbox="560 1267 619 1379">  </div> <div data-bbox="719 1072 951 1536">  <p>メニュー画面で「ユーザー情報」を選択</p> </div> <div data-bbox="1015 1267 1074 1379">  </div> <div data-bbox="1150 1072 1485 1525">  <p>ユーザーID: W0P6K1QYEE5H</p> <p>ココ</p> </div> </div>		
<p>CO₂ 排出削減量 (参考)</p>	<p>移動手段を自動で検知、アプリ画面に表示されます。</p>	
<p>留意事項</p>	<p>ダウンロード済みの SPOBY アプリの内容については下記にお問合せください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アプリ運営事務局: 東武トップツアーズ ・TEL: 050-9001-9760 ・Mail: fukuoka4@tobutoptours.co.jp <p>(https://deco-ekiden.jp/area/fukuokacity/index.html)</p>	

1 「環境に配慮した」エシカル消費

獲得ポイント	100ポイント/世帯（最大1,000ポイント）
【説明】	環境に配慮したエシカル消費に関連するラベル・マークが付いている商品を3個購入し、3個合わせて2種類以上のラベル・マークがあると1回申請できます。
申請回数	10回
認定資料 (事務局への提出書類)	下記①および② ① 領収書等(購入日、購入商品、支払金額がわかるもの)の写真などの電子データ又は写し ② 商品に付いている、環境に配慮したエシカル消費に関連するラベル・マーク部分の写真等の電子データ又は原本(写し)
CO ₂ 排出削減量	

エシカル(ethical)消費について

環境・人・社会・地域等に配慮したものやサービスを選んで消費することですが、このアクションの対象はCO₂削減に繋がる『環境に配慮した』ものやサービスが対象となり、国内のラベル・マークに限定します。

どんなラベルやマークがあるの？



エコマーク

生産から廃棄にわたるライフサイクル全体を通して、環境への負荷が少なく環境保全に役立つと認められた商品についている

MSC 海のエコラベル

水産資源と環境に配慮し、適切に管理された持続可能な漁業で獲られた水産物についている



FSCラベル

適切に管理された森林からの木材や、適格だと認められたリサイクル資源から作られた商品についている

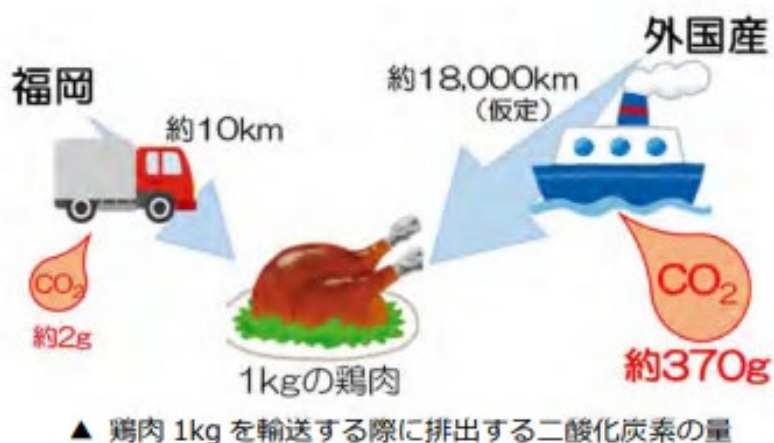
※環境に配慮したエシカル消費に関連するラベル・マークは、さまざまなものがあり、上のラベルやマーク以外も対象となります。その一例とはなりますが、ラベル・マークの種類については下記のデータベースをご参照ください。

環境省大臣官房環境経済課 環境ラベル等データベース

(<https://www.env.go.jp/policy/hozen/green/ecolabel/touroku.html>)

2 地域産農水産物の購入(福岡県内産、地元産)

<p>獲得ポイント</p>	<p>≪福岡県内産≫ 100 ポイント/世帯 (最大 500 ポイント)</p> <p>≪地元産≫ (福岡市、大野城市、宗像市、太宰府市、古賀市、糸島市、 篠栗町、志免町、須恵町、新宮町、粕屋町) 200 ポイント/世帯 (最大 1,000 ポイント)</p>
<p>【説明】</p> <p>≪福岡県内産≫ 福岡県内産の農水産物を2種類以上3品購入して1回申請できます。 (例)-1 福岡県内産の春菊1束、とまと2パック -2 福岡県内産のキャベツ1玉、いちご1パック、卵1パック</p> <p>≪地元産(上記11市町)≫ 地元産の農水産物を2種類以上3品購入して1回申請できます。(市町を組合せて購入した場合も申請できます) (例)-1 福岡市内産の春菊1束、とまと1パック、ほうれん草1束 -2 古賀市内産キャベツ1玉、新宮町内産の小松菜2束</p>	
<p>申請回数</p>	<p>福岡県内産：5回、地元産：5回</p>
<p>認定資料 (事務局への提出書類)</p>	<p>下記①および②の写真などの電子データ又は原本(写し) ① 領収書等(購入日、購入商品、支払金額がわかるもの) ② 購入した商品の写真(購入単位は束、パック等限定しませんが、福岡県内産、又は地元産であることがわかるもの)</p>
<p>CO₂ 排出削減量 (参考)</p>	<p>1kg 当たり 26.0 g- CO₂ (熊本県内産の代わりに福岡県内産を購入した場合)</p>



(出典:福岡市地球温暖化対策実行計画 令和4年8月より抜粋)

3 リペア、リユースショップ、フリマアプリ などの利用(衣服のみ)

獲得ポイント	300 ポイント/世帯 (最大 900 ポイント)
申請回数	3 回
認定資料 (事務局への提出書類)	下記①および②の写真などの電子データ又は原本(写し) ① レシート、領収書、パソコンやスマートフォンの決済画面など (購入日、購入商品、支払金額がわかるもの) ②修理や修繕、購入した商品の写真
CO ₂ 排出削減量(参考)	約 25.5kg- CO ₂ /着
留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・リペア(Repair)は、店舗で修理や仕立て直しされたもののみ対象とします。 ・リユースショップは、不要になったものを買取り、必要に応じて修正などを行って販売するお店を対象とします。福岡市西部3Rステーションのホームページでは、リユース事業の優良化に向けた取り組みを行っている団体に加入している福岡市内の事業者を掲載しています。 ・フリマアプリは、メルカリやラクマ、PayPayフリマなどのオンライン上でフリーマーケットのように利用者間で不用品のやり取りを行えるサービスを対象とします。

リペア(Repair)ってなに？

修理や修繕をしながら長く大切に使うことです。

リユース(Reuse)ってなに？

まだ使えるものをくり返し使うことです。

4 再生可能エネルギー由来の電力購入

獲得ポイント	《再エネ率 100%》 2,000 ポイント/世帯
【説明】	再生可能エネルギーが 100%の電力を購入していること
申請回数	1 回
認定資料 (事務局への提出書類)	電力メニューの名称など、再生可能エネルギーが 100%であることが分かる請求書等の写真などの電子データ又は写し
CO ₂ 排出削減量(参考)	電気使用量 1kWh の削減で約 0.402 kg-CO ₂
留意事項	・再生可能エネルギー由来電力メニューは、様々な小売電気事業者(九州電力やその他新電力会社など)から販売されていますので、各社メニューの再生可能エネルギーの割合や価格などを確認して購入先を選んでください。

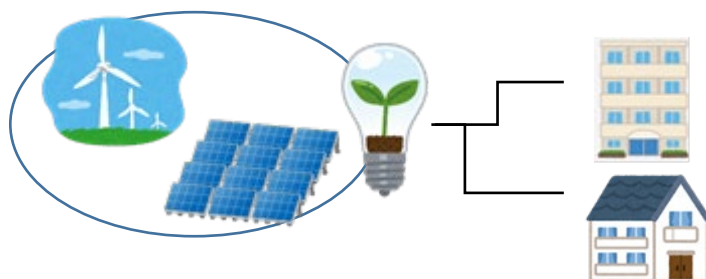
再生可能エネルギー由来電力ってなに？

現在の電力契約を、再生可能エネルギー由来電力メニューに切り替えることで利用できます。再生可能エネルギー由来電力メニューは、様々な小売電気事業者(九州電力やその他新電力会社など)から販売されていますので、各社メニューの再生可能エネルギーの割合や価格などを確認して購入先を選んでください。

再生可能エネルギー由来電力の購入方法

家庭などで使用する電気の一部は、石炭や天然ガスを燃やして発電しているため、発電時に二酸化炭素を排出しています。

再生可能エネルギー由来電力とは、太陽光や風力、地熱といった自然エネルギーで発電した電気で、発電時に二酸化炭素を排出しない環境にやさしい電気です。



5 住宅窓の複層ガラス等への改修

獲得ポイント	2,000 ポイント/世帯 ※新築時の設置も対象となります。
申請回数	1回
認定資料 (事務局への提出書類)	工事内容等が分かる領収書の写真などの電子データ又は写し
CO ₂ 排出削減量(参考)	約 240kg-CO ₂ /年 (戸建住宅での住宅窓改修の場合)
留意事項	窓の工事は、分譲集合住宅や賃貸住宅などは、管理組合や管理者の許可が必要な場合もあります。

住宅窓改修オススメポイント

ポイント1

住宅における熱の出入りの割合は、開口部(窓など)が50%以上なので、住宅の断熱化に効果的!

ポイント2

部分的な改修になるので、費用も手軽で工事時間も短く取り組みやすい!

窓改修の効果について

断熱改修を検討するなら、まずは窓から。窓改修をすることで健康リスクの低下や快適性の向上などにつながります。

健康で安心!

熱中症やヒートショックなどを予防でき、健康リスクを下げることで、安心感が向上

室温の差を小さくして
血圧の上昇や変化を抑えよう!



快適!

結露の防止・防音効果もあり、快適性が向上

省エネ!

冷暖房の効果が向上し、省エネになり光熱費も削減。

住宅窓改修の手引き作成しています!
ご希望の方には配布致します。



(出典:住宅窓改修の手引き)

6 省エネ家電の購入

獲得ポイント	省エネ家電の購入金額 20,000円(税込)以上で 2,000 ポイント/世帯
申請回数	1 回
認定資料 (事務局への提出書類)	下記①および②の写真などの電子データ又は写し ①領収書等 購入日、購入商品、支払金額がわかるもの ②メーカー発行の保証書 型番、製造番号、メーカーがわかるもの ※メーカー発行の保証書に記載がない場合は、製品本体に貼ってある品質表示版(ステッカー)等の写真をご提出ください。
CO ₂ 排出削減量(参考)	【2013年製家電を2023年製の高性能機種に買い替えた場合※】 ・エアコン 2.8kW(8～12畳)の場合 … 53.9 kg- CO ₂ /年 ・冷蔵庫(451～500L)の場合 … 55.1 kg- CO ₂ /年 ・テレビ 40V型の場合 … 23.5 kg- CO ₂ /年 (出典:経済産業省資源エネルギー庁 省エネ性能カタログ 2024年版) ※テレビは、2010年製を2020年製に切り替えた場合 (出典:経済産業省資源エネルギー庁 省エネ性能カタログ 2022年版)

エコアクション対象商品

- エアコン
(目標年度2027) 省エネ基準達成率100%以上
- 電気冷蔵庫
(目標年度2021) 省エネ基準達成率100%以上
- テレビ
(目標年度2026) 省エネ基準達成率100%以上

商品の達成率は下記サイトにて確認できます。

省エネ型製品情報サイト(資源エネルギー庁) <https://seihinjyoho.go.jp/index.html>

エアコン、冷蔵庫、テレビの削減効果一覧表(10年前の家電を買い換えた場合)

項目	エアコン	冷蔵庫	テレビ
期間消費電力量・年間消費電力量(2013年) (注) テレビは2010年	903kwh	370kwhから410kwh	144kwh
期間消費電力量・年間消費電力量(2023年) (注) テレビは2020年	769kwh	267kwh	83kwh
省エネ率	約15%	約28%から約35%	約42%
年間の電気代削減効果	約4,150円	約3,190円から約4,430円	約1,890円
年間の二酸化炭素排出削減効果	約61Kg	約91Kg	約23Kg

出典:スマートライフおすすめBOOK 2024年版 (テレビは、2022年版より)

7 家庭用 LED 照明器具等の購入

獲得ポイント	家庭用 LED 照明器具等の購入金額 3,000 円(税込)以上で、 <ul style="list-style-type: none"> • 3,000 円 ~ 4,999 円 …… 300 ポイント/世帯 • 5,000 円 ~ 9,999 円 …… 500 ポイント/世帯 • 10,000 円 ~ 19,999 円 …… 1,000 ポイント/世帯 • 20,000 円 ~ …… 2,000 ポイント/世帯
申請回数	複数回 (年間上限 2,000 ポイント)
認定資料 (事務局への提出書類)	下記①および②の写真などの電子データ又は原本(写し) ①領収書等(購入日、購入商品、支払金額がわかるもの) ②購入した商品のメーカー・品番がわかる資料
CO ₂ 排出削減量(参考)	家庭用 LED 照明 1 個で、約 20kg-CO ₂ /年 LED 照明器具 120w(一般照明器具 400w 相当)1 台で、 約 175kg-CO ₂ /年
留意事項	<ul style="list-style-type: none"> • ポイント付与は、提出時のレシート等の金額で行いますので、追加で購入予定のある方は、まとめて申請されることをお勧めします。 • LED 照明の商品種類(メーカー、消費電力、光色など)は問いません。 • LED 照明と器具が分かれていても対象ですが、工事等の費用は含まれません。

● LED照明器具は多灯分散照明に適しています

食事時には食卓周りだけ照明を点けて…。

くつろぎの時間はテーブル周りにだけ切り替え。



進化する機能 ● 停電時に自動で点灯する、人感センサで点灯する、目に優しい(ブルーライトの低減)、お部屋の空気をきれいにするなど、安全・快適・便利・健康な生活をサポートする機能が進化しています。

(出典: 経済産業省資源エネルギー庁 省エネ性能カタログ 2024 年より抜粋)

一般照明用の蛍光灯に関する規制について(蛍光灯の製造・輸出入禁止)

水銀による環境の汚染の防止に関する法律施行令の一部を改正する政令が 2024 年(令和 6 年)12 月 24 日に閣議決定され、一般の蛍光灯は以下のように段階的に製造禁止となります。規制開始後も継続使用や在庫の売買などは可能です

2026 年(令和 8 年)1 月から電球型の蛍光灯、2027 年 1 月からコンパクト型の蛍光灯、2028 年 1 月から家庭などで多く普及する棒状の直管型や円状型の蛍光灯と段階的に禁止対象になります。

(出典: 経済産業省(水銀による環境の汚染の防止に関する法律・規制の対象となる製品について))

8 マイボトルの購入

獲得ポイント	300ポイント/世帯
【説明】	ステンレス製・アルミ製等のマイボトルを購入して、1回申請できます。 以下の①②の条件を満たすこと。 ① ボトル本体購入金額が2,000円（税込み）以上のもの。 ② ボトル本体がプラスチック製のものは除く。
申請回数	1回
認定資料 (事務局への提出書類)	下記①および②の写真などの電子データ又は原本(写し) ①レシート、領収書、パソコンやスマートフォンの決済画面など(購入日、購入商品、支払金額がわかるもの) ②購入した商品がわかる写真
CO ₂ 排出削減量(参考)	ペットボトル100本購入時とステンレス製マイボトル(真空構造)100回使用時を想定した比較 10.5kg-CO₂

9 家庭用燃料電池(エネファーム)の購入

ガスから「電気」をつくり、発電時の熱で「お湯」をつくるエネファームを購入してポイントゲット！

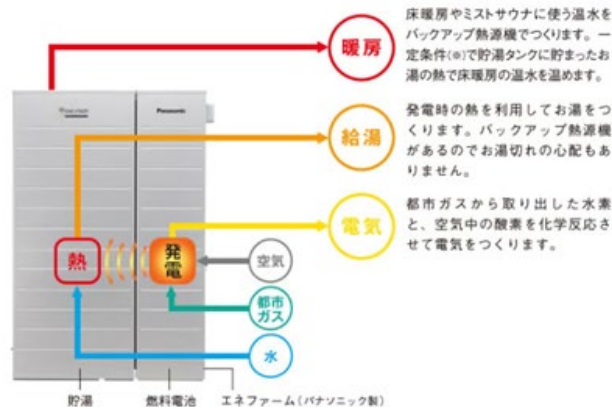
上限
ポイント
対象外

獲得ポイント	購入1台につき 5,000 ポイント/世帯
申請回数	1 回
認定資料 (事務局への提出書類)	下記①および②の写真などの電子データ又は原本(写し) ①領収書等(購入日、購入商品、支払金額がわかるもの) ②購入した商品のメーカー・品番がわかる資料
CO ₂ 排出削減量(参考)	家庭用燃料電池の設置で約 940 kg-CO ₂ /年 [※]
留意事項	<ul style="list-style-type: none"> 対象となる家庭用燃料電池は、西部ガス㈱の<u>都市ガスを契約している世帯に設置する機器</u>となります。 このエコアクションは、福岡市地球温暖化対策市民協議会の会員である西部ガス㈱の協賛(ポイント分経費も負担)により実施しています。 先着100世帯限定となります。 アクション報告期限内の設置および支払いが条件です。

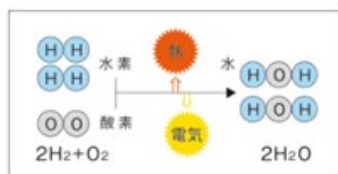
詳細は西部ガスのホームページをご覧ください。販売店へお問い合わせください。

家庭用燃料電池のしくみ

●エネファームのしくみ



●発電のしくみ



発電のメカニズムは「水の電気分解」の応用です。水に電気を通すと水素と酸素に分解できますが、エネファームは逆に水素と酸素を化学反応させて電気をつくります。また、そのとき発生した熱で貯湯タンクの水を加熱してお湯をつくるので、エネルギーをムダなく使えます。

※<試算条件>

・当社モデルケース戸建4人家族・延床面積：戸建150m²・負荷(年)：給湯約14.2GJ 暖房約15.9GJ 冷房約12.6GJ 一般電力約13.2GJ 厨房約1.1GJ
CO₂排出係数：ガス2.29kg-CO₂/m³(出典「西部ガス公表値(HP等参照)」 電気0.65kg-CO₂/kWh(出典「地球温暖化対策計画【2016年5月閣議決定】の2013年度火力電源平均係数」より)

10 ヒートポンプ給湯機(エコキュート)の購入

省エネ・CO₂排出削減につながるヒートポンプ給湯機(エコキュート)を購入して、ポイントゲット！

上限
ポイント
対象外

獲得ポイント	購入1台につき 5,000 ポイント/世帯
申請回数	1 回
認定資料 (事務局への提出書類)	下記①および②の写真などの電子データ又は原本(写し) ①領収書等(購入日、購入商品、支払金額がわかるもの) ②購入した商品のメーカー・品番がわかる資料
CO ₂ 排出削減量(参考)	ヒートポンプ給湯機(エコキュート)の設置で 年間 530 kg-CO ₂ /台
留意事項	<ul style="list-style-type: none"> このエコアクションは、福岡市地球温暖化対策市民協議会の会員である九州電力(株)福岡支店の協賛(ポイント分経費も負担)により実施しています。 先着 100 世帯限定となります。 アクション報告期限内の設置および支払いが条件です。



(出典:九州電力 HP より抜粋)

11 宅配ボックス・置き配バックの設置(1戸用のみ)

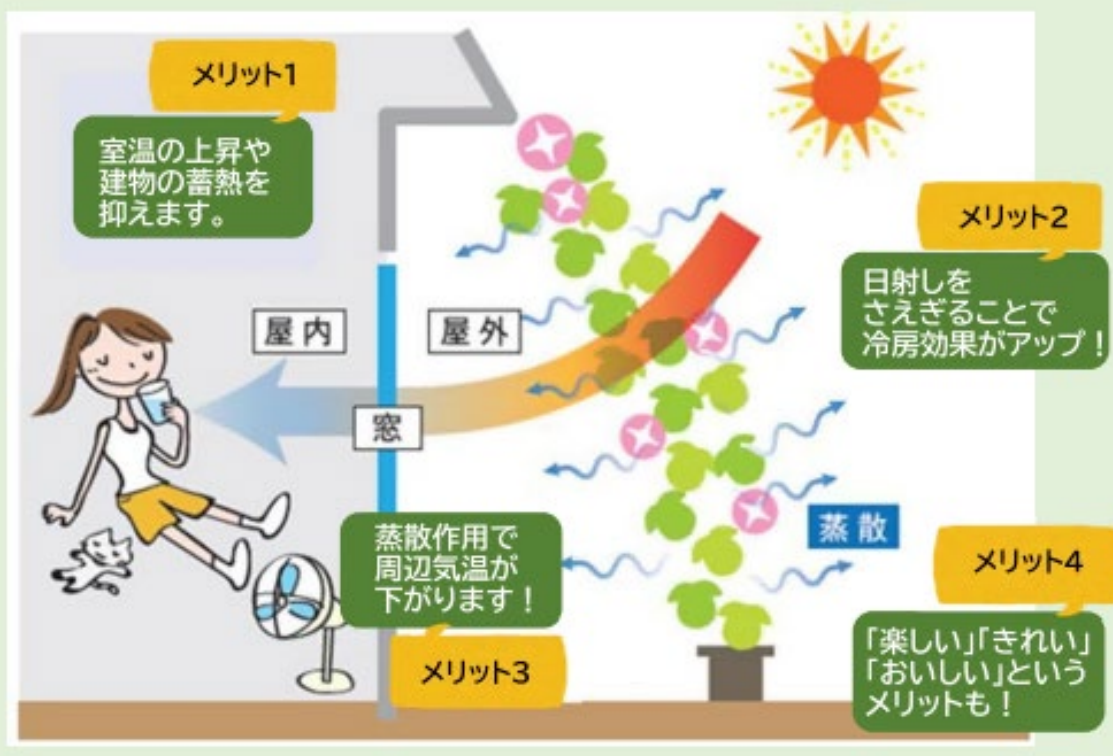
獲得ポイント	どちらか300ポイント/世帯
【説明】	住宅1戸での使用を目的として設置するものが対象です。 (例:戸建住宅に設置、賃貸マンションの各住戸の玄関ドア前に設置) ①、②を満たすこと。 ①盗難防止のため、容易に移動ができないよう固定又は設置されていること。(ワイヤー、アンカー、専用接着剤等による固定) ②正当な受取人のみが受け取りできる機能を有していること。(鍵付き、ダイヤル錠付き、カード認証など)
申請回数	1回
認定資料 (事務局への提出書類)	下記①および②の写真などの電子データ又は原本(写し) ① 領収書等(購入日、購入商品、支払金額がわかるもの) ② 購入した商品のメーカー・品番がわかる資料
CO ₂ 排出削減量(参考)	1世帯当たり 17.3 kg-CO ₂ /年

12 緑のカーテン設置

獲得ポイント	500 ポイント/世帯
申請回数	1 回
認定資料 (事務局への提出書類)	設置した緑のカーテンの写真
CO ₂ 排出削減量(参考)	46.0 kg- CO ₂ (夏季 3 か月間緑のカーテンを設置した場合)

緑のカーテンとは

緑のカーテンを設置すると、地球温暖化対策(CO₂削減)、電気代の節約(省エネ)につながります。熱中症対策にもなり夏の健康で快適な暮らしのためにも効果的です。コンポストや雨水も利用すれば、さらに循環型社会にも貢献できます。



(出典:育てよう! 緑のカーテン 手引き)

13 環境イベントへの参加

獲得ポイント	各イベント100ポイント/世帯
申請回数	複数回
認定資料 (事務局への提出書類)	各イベントにて配布する「ポイント引換券」(の画像データか原本郵送)または発行する「キーワード」(のフォームへの入力・記載) ※緑のカーテンコンテスト市民 WEB 投票は、事務局で投票アンケートデータにて確認するため「ポイント引換券」や「キーワード」は不要(認定資料不要)

【対象イベント】 ※専用 WEB サイトで随時お知らせします。(詳細は各市町まで)

【福岡市】

- ・環境フェスティバルふくおか 2025
- ・緑のカーテンコンテスト市民 WEB 投票※
- ・次世代自動車展示会 2025
- ・森林保全イベント
- ・未来へつなげる環境活動支援事業と連携したイベント

【大野城市】

- ・「まどかフェスティバル」内の「環境展」
- ・御笠川・牛頸川・平野川フェスタ
- ・まちぴか市民運動統一行動
- ・生ごみリサイクル講習会
- ・牛乳パックや新聞紙等のリサイクル講座

【宗像市】

- ・(実施予定あり、イベント名称は確定次第掲載)

【太宰府市】

- ・ダンボールコンポスト講座

【古賀市】

- ・KOGA 環境ひろば in サステナフェス

【志免町】

- ・春のクリーンアップ作戦(確定分)
- ・秋のクリーンアップ作戦(確定分)

【新宮町】

- ・まつり新宮 2025

【粕屋町】

- ・(実施予定あり、イベント名称は確定次第掲載)

環境フェスティバル 2024 の様子



次世代自動車展示会 2024 の様子



14 出前講座の受講

★福岡市・大野城市・宗像市・太宰府市・古賀市・糸島市・志免町・粕屋町限定

獲得ポイント	受講1回につき100ポイント/世帯
申請回数	複数回
認定資料 (事務局への提出書類)	各講座にて①配布する「ポイント引換券」(の画像データか原本郵送)または②発行する「キーワード」(のフォームへの入力・記載) ※同一講座を2回以上受講された場合、受講回数は1回とします。

※専用 WEB サイトで随時お知らせします。(詳細は各市町まで)

【対象出前講座(福岡市)】

①講座名:今、私たちの未来のためにできること ～「脱炭素社会の実現に向けて」～

内容:地球温暖化のしくみと暮らしへの影響、再生可能エネルギーと省エネ など

②講座名:育てよう!緑のカーテン

内容:地球温暖化のしくみと暮らしへ影響、緑のカーテンの育て方のポイント

③講座名:正しく分ければ「ごみ」じゃない～3Rを考えよう～

内容:ごみの分別ゲーム、3Rでごみ減量 など

④講座名:「食品ロス」ってなに?～その食品、ほんとうに捨てるの?～

内容:福岡市のごみに含まれている食品ロス、食品ロス削減ポイント など

⑤講座名:【募集中】気軽にフードドライブをやってみませんか?

～実施方法を分かりやすくお伝えします～

内容:フードドライブとは、フードドライブと食品ロスについて など

⑥講座名:プラスチックごみ問題を知る!～できることからやってみよう～

内容:プラスチックごみによる環境汚染等について学ぶ など

⑦講座名:熱中症にご用心!

内容:熱中症のさまざまな症状と重症度、熱中症になった時の対処法 など

⑧講座名:地球のピンチ 生物多様性って知ってる?

内容:私たちの暮らしを支える生物多様性 など

⑨講座名:博多湾 NOW ～生きものが生まれ育つ博多湾を目指して～

内容:博多湾の多様な生きもの など

※上記以外の講座でも対象となる場合があります。

出前講座のお問い合わせ・申込み先:

〒810-8620 福岡市中央区天神 1-8-1 福岡市役所

①、②

環境局脱炭素社会推進課 電話:092-711-4282 FAX:092-733-5592

③、④、⑤、⑥

環境局ごみ減量推進課 電話:092-711-4039 FAX:092-711-4823

⑦

環境局環境保全課 電話:092-733-5386 FAX:092-733-5592

⑧、⑨

環境局環境調整課 電話:092-733-5389 FAX:092-733-5592

【対象出前講座(大野城市)】

①講座名：自然環境の保全

内容：森林の働きとおおのじょう緑のトラスト運動

②講座名：ごみの現状とリサイクル

内容：ごみ量の現状や分別と資源利用等

③講座名：SDGs とゼロカーボン

内容：気候変動の現状と対応策、SDGs について【環境編】、ゼロカーボンシティ大野城宣言、知って得する省エネ行動等

出前講座のお問い合わせ・申込み先：

〒816-8510 大野城市曙町二丁目2番1号

大野城市役所 環境経済部 循環型社会推進課

電話：092-580-1886 FAX：092-573-0022

【対象出前講座(宗像市)】

(実施予定あり、イベント名称は確定次第掲載)

出前講座のお問い合わせ・申込み先：

〒811-3492 宗像市東郷一丁目1番1号

宗像市役所 地域教育連携室 コミュニティ・スクール係

電話：0940-36-1169 FAX：0940-37-1525

【対象出前講座(古賀市)】

①講座名：家計にも地球にも優しい省エネ・エコにチャレンジ！

～地球温暖化防止に向けて一人ひとりができること～

内容：水道光熱費の削減や地球温暖化対策にもつながる、家庭でできる省エネ対策、エコ活動等を紹介します。地球温暖化の現状や社会の動向、ゼロカーボン、脱炭素などについてもご説明します。

②講座名：はじめよう！ごみ減量大作戦！！

内容：「雑がみ分別のコツ」「食品ロス削減」など、今すぐできるごみ削減方法を紹介します。

出前講座のお問い合わせ・申込み先：

〒811-3192 古賀市駅東1丁目1-1

古賀市市民部 環境課 環境整備係

電話：092-942-1127 FAX：092-942-1291

【対象出前講座(太宰府市)】

①講座名：太宰府市の自然環境について

内容：犬猫、増えゆく野生動物とどう付き合うか など

②講座名：ごみを減らそう！

内容：市のごみ処理の現状や、家庭や地域でできるごみの減量について考える

※上記以外でも環境課が実施する出前講座は対象となる場合があります。

出前講座のお問い合わせ・申込み先：

〒818-0198 太宰府市観世音寺 1-1-1

太宰府市役所 市民生活部環境課

電話：092-921-2121 FAX：092-921-1601

【対象出前講座(糸島市)】

①考えてみよう!ごみ減量のこと

内容:糸島市のごみ事情、紙ごみ・生ごみのリサイクル、段ボールコンポストの使い方

②来て、見て、知って ごみのこと

内容:糸島市クリーンセンター内でのごみ処理工程の説明及び施設見学
(糸島市クリーンセンター職員による説明)

③自然との共生について

内容:生物多様性について説明します。(県職員による説明)

④地球温暖化とカーボンニュートラル

内容:地球温暖化やカーボンニュートラル、再生可能エネルギーによる創エネルギー、節電などの省エネルギーの取り組みを説明します。

⑤暮らしと地球環境を考えよう

内容:地球温暖化のしくみや影響、さまざまな発電方法、地球温暖化への世界の取り組みなどを学びます。(小中学生対象)

⑥暮らしとエネルギーを考えよう

内容:生活と電気の関わりや手回し発電機などの実験、発電のしくみや発電方法の種類、省エネについて学びます。(小中学生対象)

⑦電気をつくるしくみを知ろう

内容:生活と電気の関わりや手回し発電機などの実験、発電のしくみや発電方法の種類、省エネについて学びます。(小中学生対象)

⑧電気が届くまでを知ろう

内容:生活と電気の関わりや手回し発電機などの実験、一日の電気の使われ方と発電の関係、省エネについて学びます。(小中学生対象)

⑨地球温暖化とエネルギーについて考えよう

内容:地球温暖化の現状や防止に向けた世界の取り組み、日本の電気事業における温暖化対策、エネルギーミックスなどを学びます。(高校生以上対象)

出前講座のお問い合わせ・申込み先:

〒819-1192 糸島市前原西一丁目1番1号

糸島市役所 環境政策課 環境・エネルギー係

電話:092-332-2068(直通) FAX:092-329-1127

【対象出前講座(志免町)】

①講座名:ごみの減量について

内容:ごみの減量と資源回収の推進について

②講座名:志免町ごみ分別アプリについて

内容:アプリの登録方法と使い方について

③講座名:志免町 2050年カーボンニュートラル

内容:2050年カーボンニュートラルの実現に向けて

出前講座のお問い合わせ・申込み先:

〒811-2292 糟屋郡志免町志免中央1丁目1番1号

志免町役場 生活安全課 生活環境係

電話:092-935-1136 FAX:092-935-2694

【対象出前講座(粕屋町)】

(対象:粕屋町内に在住または勤務している、おおむね10人以上で構成された団体やグループ)

①講座名:捨てればゴミ、活かせば資源

内容:ごみ収集の現状や分別と資源利用

②講座名:粕屋町の地球温暖化対策実行計画

内容:粕屋町地球温暖化対策実行計画概要の説明など

③講座名:ちきゅうおんだんかってなあに?(園児～小学低学年向け)

内容:身近な環境対策行動について

④講座名:おいしいエコみつけよう(園児～小学低学年向け)

内容:食事の中のエコ(旬)を学ぶ

出前講座のお問い合わせ・申込み先:

〒811-2392 福岡県糟屋郡粕屋町駕与丁1丁目1番1号

粕屋町役場 協働のまちづくり課

電話:092-938-0173 FAX:092-938-3150

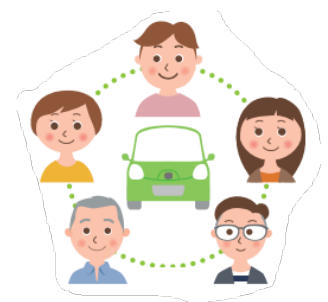
15 シェアリング

「電気自動車」・「EVスクーター」・「自転車」の利用

獲得ポイント	<p>《電気自動車》対象はEV限定（HV、FCV、PH（E）V等は除きます） 利用1回につき 500ポイント/世帯（最大1,500ポイント）</p> <p>《EVスクーター》 利用1回につき 100ポイント/世帯（最大500ポイント）</p> <p>《自転車》 利用1回につき 10ポイント/世帯（最大200ポイント）</p>
申請回数	電気自動車：3回、EVスクーター：5回、自転車：20回
認定資料 (事務局への提出書類)	領収書、ご利用明細、予約完了メール、利用履歴等の画像 (車種、利用日又は利用月、利用回数、利用金額がわかるもの)
CO ₂ 排出削減量 (参考)	<p>2.2kg-CO₂（電気自動車を1日利用した場合）</p> <p>0.45kg-CO₂（自転車を1日4km利用した場合）</p>
留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・電気自動車のシェアリングサービスは、全て対象。<u>タイムズカーやNISSAN e-シェアモビ、Honda Every Go、TOYOTA SHARE</u>などで実施しています。 ・EVスクーターバイクのシェアリングサービスは、全て対象。福岡市内を中心に、<u>株式会社新出光が『ラクすく』</u>を実施しています。 ・自転車のシェアリングサービスは、全て対象となります。チャリチャリ株式会社が『<u>チャリチャリ</u>』を実施しています。 ・走行距離の最短及び最長の制限はありません。 ・全国どこのステーションからの利用でも対象となります。

シェアリングサービスの一般的な利用方法

- 1、登録 …… 事前に会員登録をする(店頭、アプリ、LINE など)
- 2、予約 …… 予約を行う
- 3、利用 …… ステーションでスマホや会員カードで車の鍵をあける
- 4、返却 …… 予定時刻までに返却する
- 5、支払 …… 事前に登録したクレジットカードでお支払い



EVスクーターバイクシェアリングサービス『ラクすく』について

EVスクーターを1分16円から借りることができて専用のポート場所であればならどこでも返却可能な新しいモビリティシェアリングサービスです。福岡市内には2025年2月17日時点で177か所以上のポートが設置されています。

シェアサイクル『チャリチャリ』について

1分あたりベーシックで7円、電動アシストで17円から借りることができて専用のポートならどこでも返却可能なシェアサイクルサービスです。福岡市内には、2024年4月で700か所のポートが設置されています。

16 街中での宅配の受取(駅設置の宅配ボックス、コンビニなど)

獲得ポイント	100ポイント/世帯(最大300ポイント)
【説明】	街中での宅配ボックスやコンビニでの受け取りを3回以上行って、1回申請ができます。
申請回数	3回
認定資料 (事務局への提出書類)	商品の配達完了のお知らせメール等の画像 (街中の宅配ボックスで受け取ったことがわかるもの)
CO ₂ 排出削減量(参考)	17.3 kg- CO ₂ /年

街中で宅配を受け取る方法 (具体例)

コンビニ受取

Amazon(アマゾン)や楽天市場で購入した場合、ローソン、ファミリーマート、ミニストップ、ヤマト運輸営業所などで受け取りが出来ます。その他にも、コンビニ受取が出来る通販サイトは沢山あります。


PUDO(プド)ステーション

Packcity Japan(パックスティジャパン)が運営する、オープン型宅配便ロッカーです。宅急便、メルカリ、ヤフオク、PayPayフリマであれば、商品を受け取ることが出来ます。

AmazonHub(アマゾンハブ)ロッカー・カウンター

Amazon.co.jpが発送する商品で、サイズと重量の条件を満たしている場合、自分で指定した配送先(Amazon Hub)で受け取りが出来ます。

17 食品ロスダイアリーアプリの活用

獲得ポイント	食品ロスダイアリーアプリで2週間分の記録をして 100ポイント/世帯 （最大300ポイント）
【説明】	2週間毎日記録をして、1回申請できます。
申請回数	3回 (例)1回目:5月15日～28日(2週間) 2回目:7月10日～23日(2週間) 3回目:9月6日～9月19日(2週間)
認定資料 (事務局への提出書類)	食品ロスダイアリー《2週間の登録状況》画面のスクリーンショットの画像データ又は写し <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>1枚目</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>2枚目</p> </div> </div> <p style="text-align: right;">(特定非営利活動法人ごみじゃぱん)</p>
CO ₂ 排出削減量(参考)	8 kg-CO₂ (2人世帯、食品ロスダイアリーアプリを2週間利用した場合)
留意事項	・特定非営利活動法人ごみじゃぱんの「食品ロスダイアリー」(https://gomi-jp-foodloss.com/)への登録が必要です。

食品ロスとは

本来食べられるのに捨てられてしまう食品のことです。家庭から出る食品ロスには、安いからと買いすぎて使いきれなかった食品や未開封のまま期限が切れてしまった食品(手つかず食品)、調理後に食べ残してしまった食品などがあります。

食品ロスダイアリーとは

「手つかず食品」や「食べ残し」など、家庭での食品廃棄の状況を日記形式で記録するものです。

▼食品ロスダイアリーアプリ



18 フードドライブへの参加

獲得ポイント	100ポイント/回/世帯（最大300ポイント）
【説明】	<p>ご家庭で使いきれない未使用・未開封の食品を持ち寄り、集まった食品を社会福祉施設などの団体に寄付する活動です。食品ロス削減に向けた取り組みとして、公共施設や民間施設、地域のイベントなどで活動が開催されています。</p> <p>◎全国どこのフードドライブに参加してもポイント付与の対象になります。</p> <p>持ち込み会場、具体的な食品例やお引き受けできない食品等につきましては、以下情報をご覧ください。会場によって、引き取れる食品の条件が変更となる場合があります。</p>
申請回数	3回
認定資料 (事務局への提出書類)	<p>フードドライブ会場を背景に、持ち込んだ食品を写した写真またはその画像データ</p>
CO ₂ 排出削減量(参考)	1.3 kg- CO ₂ /年

「いつ・どこで・どんな食品を集めている」など関連情報


福岡市 Web サイト

<https://www.city.fukuoka.lg.jp/kankyo/jigyokeigomi/life/3r/fooddrive.html>

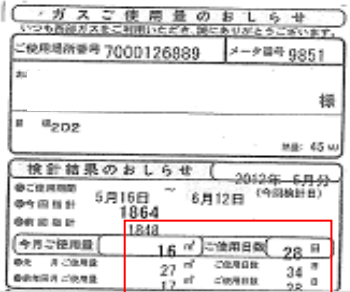
▼フードドライブ
福岡県 Web サイト



19 電気使用量の削減

<p>獲得ポイント</p>	<p>前年同指定期間比の CO₂ 排出削減量 1 kg-CO₂ に対して 20 ポイント (年間上限 1,500 ポイント)</p>
<p>【 説 明 】</p> <p>① 電力会社から毎月送付される「電気使用量のお知らせ(領収証)」で、指定期間の電力使用量(kWh)と前年指定期間の電気使用量(kWh)を比較し、エネルギーの削減量(kWh)を算出する。</p> <p>② 上記のエネルギー削減量(kWh)に、九州電力の CO₂排出係数 0.462kg-CO₂/kWh を乗じた値を、電気使用量の削減による CO₂排出削減量(kg-CO₂) ※とする。 ※1kg-CO₂未満は切り捨て</p> <div style="border: 1px dashed blue; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>< 計 算 例 ></p> <p>① 令和 6 年 4～6 月分の使用量合計 880kWh } 令和 7 年 4～6 月分の使用量合計 750kWh } 電気使用削減量 130kWh</p> <p>② 排出係数 0.462 CO₂排出削減量に換算 130kWh × 0.462 = 60.06kg-CO₂</p> <p>③ CO₂排出削減量(②の小数点切捨て) 60kg-CO₂</p> <p>④ 獲得ポイント数 60kg-CO₂ × 20 ポイント = 1,200 ポイント</p> </div>	
<p>指定期間</p>	<p>令和 7 年 4 月～令和 8 年 1 月*までの連続した 3 か月 ※電気使用量のお知らせ(領収書)発行月</p>
<p>申請回数</p>	<p>3 回 (例)1 回目:4 月～6 月、2 回目 7 月～9 月、3 回目:10 月～12 月</p>
<p>認定資料 (事務局への提出書類)</p>	<p>電力会社から毎月送付される 「電気使用量のお知らせ(領収証)」 の写真などの電子データ又は写し (指定期間分全て) ※前年同月の電気使用量が確認 できること。前年同月分のお知 らせなどでも可。</p> <div style="text-align: right;">(九州電力の一例)</div> 
<p>CO₂ 排出削減量(参考)</p>	<p>電気使用量 1kWh の削減で 0.402kg-CO₂</p>

20 ガス使用量の削減

<p>獲得ポイント</p>	<p>前年同指定期間比の CO₂削減量 1 kg-CO₂に対して 30 ポイント (年間上限 1,500 ポイント)</p>
<p>【説明】</p> <p>①ガス会社から毎月送付される「ガス使用量のお知らせ(検針票)」で、指定期間のガス使用量(m³)と前年指定期間のガス使用量(m³)を比較し、エネルギーの削減量(m³)を算出する。</p> <p>②上記のエネルギー削減量(m³)に、西部ガスのCO₂排出係数 2.21 kg-CO₂/ m³を乗じた値を、ガス使用量の削減によるCO₂削減量(kg-CO₂)※とする。 ※ 1kg-CO₂未満は切り捨て</p> <p><計算例></p> <p>① 令和6年4～6月分の使用量合計 195 m³ 令和7年4～6月分の使用量合計 180 m³ } → ガス使用削減量 15 m³</p> <p>②排出係数 2.21 CO₂量に換算 15 m³×2.21=33.15kg-CO₂</p> <p>③CO₂排出削減量(②の小数点切捨て) 33kg-CO₂</p> <p>④獲得ポイント数 33kg-CO₂×30ポイント=990ポイント</p>	
<p>指定期間</p>	<p><u>令和7年4月～令和8年1月*</u>までの連続した3か月 ※電気使用量のお知らせ(領収書)発行月</p>
<p>申請回数</p>	<p>3回 (例)1回目:4月～6月、2回目7月～9月、3回目:10月～12月</p>
<p>認定資料 (事務局への提出書類)</p>	<p>ガス会社から毎月送付される「ガス使用量のお知らせ(検針票)」の写真などの電子データ又は写し(指定期間分全て) ※前年同月のガス使用量が確認できること。前年同月分のお知らせの写しなどでも可。</p> 
<p>CO₂排出削減量(参考)</p>	<p>ガス使用量1m³の削減で2.21kg-CO₂</p>
<p>留意事項</p>	<p>・<u>LP ガス利用者について</u>、検針票等で削減量が確認できる場合は認定対象とします。(CO₂排出係 6.6kg-CO₂/ m³で計算)</p>

21 コミュニティバス等の利用 ★宗像市、古賀市限定

獲得ポイント	<p>移動手段を自家用車等からバスに切り替えて 100ポイント/世帯（最大400ポイント）</p>
<p>【説明】対象の市内を走るバス(※)に1回乗車ごとに100ポイント付与。 ※対象となるバスは、次のとおりです。 宗像市:ふれあいバス、コミュニティバス、オンデマンドバス「のるーと」 古賀市:コガバス、オンデマンドバス「のるーと古賀」</p>	
申請回数	4回
認定資料 (事務局への提出書類)	<p>バス車内で取得する「ECO チャレンジ応援事業ポイント引換券」の写真などの電子データ又は原本(写し)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;"> <p>ECO チャレンジ応援事業 ポイント引換券</p> <div style="background-color: green; color: white; padding: 10px; font-size: 2em; font-weight: bold;">100</div> <p>ポイント</p> <p>エコアクション名:コミュニティバス等の利用 No.1-0001 ※最大400ポイント 有効期限:令和8年1月31日</p> </div> <p>※券の番号について 宗像市:No.1-XXXX から No.20-XXXX まで 古賀市:No.21-XXXX 以降</p>
CO ₂ 排出削減量(参考)	57 kg-CO ₂ /人キロ（自家用車からバスに切り替えた場合）
留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・宗像市や古賀市以外の市町からご参加の世帯は本アクション対象外になります ・宗像市、古賀市それぞれの世帯で、上記の各バスが対象となります。

◎ 参考資料：申請状況チェックシート（参加者記録用）

●この記録表は、事務局に提出していただく必要はありません。控えとしてご利用ください。

エコアクション一覧	申請回数(回)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
(記載例) うちエコ診断 WEB サービスの利用	6/1										
うちエコ診断 WEB サービスの利用(全市町必須)	/										
SPOBY(アプリ)ダウンロード福岡市コミュニティへの参加(福岡市のみ必須)	/										
1 環境に配慮したエシカル消費											
2 地域産農水産物の購入(福岡県内産)											
3 リペア、リユースショップ、フリマアプリなどの利用(衣服のみ)											
4 再生可能エネルギー由来の電力購入											
5 住宅窓の複層ガラス等への改修											
6 省エネ家電の購入											
7 家庭用 LED 照明器具等の購入											
8 マイボトルの購入											
9 家庭用燃料電池(エネファーム)の購入											
10 ヒートポンプ給湯機(エコキュート)の購入											
11 宅配ボックスの設置・置き配バック(1戸用のみ)	/										
12 緑のカーテン設置											
13 環境イベントへの参加											
14 出前講座の受講 ★福岡市・大野城市・宗像市・太宰府市・古賀市・糸島市・志免町・粕屋町限定											
15 シェアリング「電気自動車」の利用	/	/	/								
15 シェアリング「EV スクーター」の利用											
16 街中での宅配の受取(駅設置の宅配ボックス、コンビニなど)	/	/	/	/	/						
17 食品ロスダイアリーアプリの活用	/	/	/	/	/						
18 フードドライブへの参加	/										
19 電気使用量の削減	/	/	/								
20 ガス使用量の削減	/	/	/								
21 コミュニティバス等の利用 ★宗像市、古賀市限定	/										

◎ 参考資料：電気・ガス使用状況記録表（参加者記録用）

●この記録表は、事務局に提出していただく必要はありません。控えとしてご利用ください。

【電気】

	前年度①	今年度②	電気使用削減量①-②	備考
4月分	kWh	kWh	kWh	
5月分				
6月分				
7月分				
8月分				
9月分				
10月分				
11月分				
12月分				
1月分				
合計				

【ガス】

	前年度①	今年度②	ガス使用削減量①-②	備考
4月分	m ³	m ³	m ³	
5月分				
6月分				
7月分				
8月分				
9月分				
10月分				
11月分				
12月分				
1月分				
合計				